

開講年次・時期	2年前期	授業回数	30回	時間数	60時間	必修・選択	選択	授業形態	講義	単位数	4単位
---------	------	------	-----	-----	------	-------	----	------	----	-----	-----

科目コード	NC220	科目名	介護の基本Ⅱb	担当者名	戸来 睦雄
授業の概要	介護における安全の確保のための基礎的な知識や事故への対応、リスクマネジメントの必要性・リスクを回避するための方法等を理解する。併せて、多職種協働による介護を実践するために、多職種が連携する必要性や役割と機能、保健・医療・福祉の専門性を学び、多職種協働の実際について理解する。				
科目の到達目標	①介護を必要とする人の理解ができる。 ②介護を必要とする人の生活を支えるしくみを理解できる。 ③介護における協働する多職種の機能と役割を理解できる。 ④介護における安全の確保とリスクマネジメントを理解できる。				
DPの観点	④協調性(10%) ⑥専門知識・技能(30%) ⑦思考力(30%) ⑨主体性(20%) ⑩問題解決力(10%)				
授業時間外学修 (予習・復習)	授業時間60時間を除く、120時間の授業時間外学習が必要。 単元ごとに小テストを実施するので、十分に復習をしておくこと。				
フィードバックの方法	コミュニケーションカードに疑問等を記入してもらい、授業終わりまたは次の授業で詳しくフィードバックする。				
単位認定の要件	30回の授業終了後に行う期末試験の成績と、授業中の学習意欲を単位認定要件とする。				
評価の方法・割合 (%)	期末試験(60%)、小テスト(20%)、提出物(20%)				
履修上の注意事項	介護福祉士資格取得必須科目 30分以上の遅刻は欠席とする。遅刻3回で欠席1回とする。				

回数	予定	実施	テーマ・内容	観点	方法
1			授業概要の説明、介護保険サービスについて	⑥⑦⑨	コミュニケーションカード
2			介護保険制度の概要	⑥⑦⑧⑨	コミュニケーションカード
3			介護保険サービスについて(資料作成①)	⑥⑦⑧⑨	コミュニケーションカード
4			介護保険サービスについて(資料作成②)	⑥⑦⑧⑨	コミュニケーションカード
5			介護保険サービスについて(発表)	④⑥⑦⑨	コミュニケーションカード
6			介護における安全の確保	⑥⑦⑨	コミュニケーションカード
7			リスクマネジメントとは何か	⑥⑦⑨	コミュニケーションカード
8			福祉サービスに求められる安全・安心	⑥⑦⑨⑩	コミュニケーションカード
9			危険箇所を探してマップにまとめる(学内調査)	⑥⑦⑧⑨⑩	コミュニケーションカード
10			危険箇所を探してマップにまとめる(資料作成)	⑥⑦⑧⑨⑩	コミュニケーションカード
11			危険箇所を探してマップにまとめる(資料作成)	⑥⑦⑧⑨⑩	コミュニケーションカード
12			危険箇所マップ(発表)	④⑥⑦⑨	コミュニケーションカード
13			災害発生時の対応について①	⑥⑦⑧⑨⑩	コミュニケーションカード
14			災害発生時の対応について②	⑥⑦⑧⑨⑩	コミュニケーションカード
15			身体拘束について	⑥⑦⑧	コミュニケーションカード
16			身体拘束体験	⑥⑦⑧	コミュニケーションカード
17			身体拘束体験の発表	④⑥⑦⑧	コミュニケーションカード
18			介護福祉職に必要な感染に対する知識	⑥⑦⑧⑨⑩	コミュニケーションカード
19			感染症対策	⑥⑦⑧⑨⑩	コミュニケーションカード
20			多職種連携・協働の必要性	⑥⑦⑧⑨	コミュニケーションカード
21			多職種連携・協働の効果	⑥⑦⑧⑨	コミュニケーションカード
22			多職種連携・協働に求められる基本的な能力	⑥⑦⑧⑨	コミュニケーションカード
23			多職種協働のための知識と技術	⑥⑦⑧⑨	コミュニケーションカード
24			保健・医療・福祉職の役割と機能①	⑥⑦⑨	コミュニケーションカード
25			保健・医療・福祉職の役割と機能②	⑥⑦⑨	コミュニケーションカード
26			保健・医療・福祉職の役割と機能③	⑥⑦⑨	コミュニケーションカード
27			専門職における多職種連携・協働について①	⑥⑦⑨	コミュニケーションカード
28			専門職における多職種連携・協働について②	⑥⑦⑨	コミュニケーションカード
29			多職種連携における地域での連携・協働①	⑥⑦⑨	コミュニケーションカード
30			多職種連携における地域での連携・協働②	⑥⑦⑨	コミュニケーションカード
期末試験			これまでに学習した内容の振り返りを行う		

使用テキスト	『最新・介護福祉士養成講座』第4巻「介護の基本Ⅱ 第2版」中央法規出版 介護福祉士養成講座編集委員会
参考文献 参考URL	『イラストで見る 介護事故事例集』公益財団法人介護労働安定センター
備考	進行状況により、授業のテーマ・内容は変更になる場合がある。

DPの観点	①聴く力②表現力③柔軟性④協調性⑤社会性⑥専門知識・技能⑦思考力⑧実践力⑨主体性⑩問題解決力
-------	--

授業の自己評価	
---------	--